

令和2年駒ヶ根市教育委員会 第1回定例会議事日程

1. 告示年月日 令和2年1月17日（金曜日）
2. 開催年月日 令和2年1月29日（水曜日）
3. 開催場所 駒ヶ根市役所 保健センター2階 大会議室
4. 開会時刻 午後4時
5. 閉会時刻 午後4時46分
6. 議題
 - 審議案件
 - （1）駒ヶ根市公立学校教職員組合への回答について
 - （2）駒ヶ根市子ども・子育て会議委員の委嘱について
 - （3）駒ヶ根市勤労青少年ホーム・女性ふれあい館運営委員の委嘱について
 - 協議事項
 - （1）来年度学級編成について
 - 報告事項
 - （1）中学生海外派遣研修ネパール訪問報告について
 - （2）行事共催等承認申請の専決処分について
 - その他
 - （1）市内小中学校の卒業式、入学式への教育委員の出席について
 - （2）臨時教育委員会について
7. 出席者

教 育 長	本 多 俊 夫
教育長職務代理者	福 澤 惣 一
委 員	唐 澤 浩
委 員	氣賀澤 知 保
委 員	木 下 健 一

 - 委員以外で会議に出席した者
北澤教育次長、北原子ども課長、入谷社会教育課長、小原学校教育係長、
山田子育て家庭教育係長、吉澤教育総務係
 - 傍聴者：0人（うち報道機関 0人）

8. 会議のてんまつ

1) 開会宣言 本多教育長（午後4時）

2) 教育長報告

○本多教育長 改めまして、こんにちは。（一同「こんにちは」）

令和2年の第1回の市教委の定例会を始めさせていただきます。

今日、新市長が就任されまして、陽気自体は、もう春の陽気であったわけですが、春が近づくと、やっぱり子どものそわそわするんですけれども、先生たちの中に、精神的にまいっちゃう先生も出てきます。それが何かちょっと早まっているのかなあというような感じがしているところでもあります。

では、早速に私のほうの報告に入らせていただきます。

ちょっとそこのところに「白は白 黄は黄のままに 野の小菊 取りかえられぬ 尊さを咲く」と、どこかの坊さんが言った言葉で、人間性でも全く同じなわけです。子どもはそれぞれ違って、それぞれにまた個々にしかない良さを持っているんだけれども、チューリップはダリアになれるわけではないし、またダリアはチューリップになれるわけではないし、白いチューリップが黄色いチューリップになれるわけではない。なんだけれども、何か人間世界の話になると他人と比べて不可能なことに挑戦しようとしているというのは非常に残念といえますか、そろそろ目覚めてもいいんじゃないかなあということでもあります。

県教委からの連絡は、次のページの上の段のあたりまで、これは先週行われました県教委、市町村教委連絡会でありまして、昨日、実はありまして、福澤さんと2人で出たんですけど、すみません、とても間に合いませんでしたので、昨日のことだけちょっと口頭でお伝えしておきたいなあというふうに思います。通級教室のことが話題になりました。通級教室の中には、自分の指導教室だとか、中国帰国児童生徒教室、言葉の教室だとか、LD等の教室だとかありますが、LD等の通級指導教室、ラーニング・ディスアビリティ、ちょっとぽっかりと、算数とか国語とか、消えちゃう、知能が劣っているわけじゃないんだけど、その部分だけちょっと抜けちゃって、そこになるとどうしてもわからないという、そういうようなお子さんをいうんですが、意外とそういうお子さんが今、非常に増えてきているようなことで、特別支援のところで勉強するんじゃないくて、そういうことを指導教室に救おうということが言われていまして、上伊那では、北のほうは箕輪中部小、伊那では伊那北小、駒ヶ根は、こちらの南部は赤穂小にございます。それをちょっと増やしてサテライト校的なことにしていってどうかというような案も考えられておるようがあります。南部のほうは、県のほうで様子を見てやるというようなことで、北部、中部にはサテライト的なものが今年も行われております。いよいよ南部のほうにも、そういうのを設置、増設できるかなということです。

2つ目は、初任者の先生方、また配置されるんですが、メンター方式ということで、簡単に言いますと、昔は先輩が来たら、学年だとか教科にかかわらずに、狭いことじゃなくて学校全部でいろんな先生方が男女を問わず若い人を育てたという、簡単に言うとそんなような形になっていくというような、昔に戻るといって変ですけど、それをわざわざ県はメンター方式なんていうわけの分からんことを言うんですけれども、そういうことで、分からない初めての者を指導してやるというような、そういう方式があるようであります。昔は自然とそれが会社でも教育現場でも

できていたことなんですけれども、そんなふうになっていくということです。勤務時間の調査がありまして、45時間以下を、1人当たりに関して平均の時間外勤務45時間を限度の目標としておるんですが、45時間内が246校出ましたと。上伊那はどうかといったら、小学校は37校中18校、中学校は14校中5校が45時間以下を達成したということでもあります。現在ということで、少しずつ取り組んでいくということでもあります。

あと、スクールサポートスタッフというのが今年も全県で149人配置されると、非常勤職員なんです。駒ヶ根市内は、赤穂小、赤穂中、赤穂東小にあります。聞くとところによると、とても細かに仕事を、かゆいところに手が届くような仕事もしていただいて、とても助かるということなことですけれども、県では以前に全県の全部の学校に配置ができればというようなことを言っていたんですが、ちょっとトーンが下がりつつありますけれども、一応今年は149名という配置できるということでもあります。

また、細かいようなところは次回に御連絡したいと思います。

1ページのところで、下から4行目に非違行為根絶のところに入れてしまったんですが、下から4行目の現金、カード、パソコン、USBメモリー、指導案簿等の保管等、やっぱりこの時期になりますとこういうものを扱う機会がうんと増えます。以前にもiPadがどこかにいっちゃって、東伊那でしたか、やっぱり基本に立ち戻って守秘義務はきちっと守れたり、子どもにもちゃんと見せられるようなふうにということで、こちらのほうでまたお伝えしていきたいと思います。

2ページのほうへ行っていただきまして、すみません、ちょっと長くなりますけど、「最近の出来事から」というところに「気になる言葉」ということで、教員の中に信濃教育会という組織がございまして、その中に会報があります。そこに、後藤正幸会長と菊池彩花さん、^{びよんちゃん}平昌オリンピックのときのパシュートで優勝した子ですけれども、対談をしていて、今、彼女自身は強化コーチをしているようなんですけれども、「菊池さんの経験から、今の子どもたち、あるいは先生方にこれだけはお伝えしたいなということがあれば聞かせてください。」と言ったら、そこに書きました。全部は読みませんが、夢中になれることをぜひ継続してほしいと、自分の良さや長所を見つけてほしいなと指導しながら思うということで、真ん中ほどですが、「やっぱり人間って悪いところってすごく目につきやすいと思うんです。だから、そこばかり直すというよりは、長所を伸ばしていくことで短所って呼ばれる部分を補えると私は思うので、その人の良さを伸ばしてあげる、そういうふうにしていったらよりよいものがつくれるのかなって自分は考えています。」と。よく聞く話ですけれども、オリンピックでメダリストになるような人たちも、やっぱりこういう感覚なんだと。後藤会長が「教師は、子どもの至らないところというか、問題のあるところばかりを見ちゃうんですよね。」「子どもの望ましくやっているところとか頑張っているところを見られる教師になってほしい」と、優しい言葉で言っているんですが、かなり強烈に聞こえます。これはとても大事なことで、ぜひ現場の先生方にも伝えたいなというふうに思いました。

その次に種田山頭火の歌がありますけど、「踏みつけられて土は固まる。打たれ、叩かれて人間は出来上がる。」と。子どもは本音をいともたやすく大人から見抜きますので、やっぱりきれいごとを言っているだけではいけなくて、やっぱり体で、全身で真向かっていただく、そして先生に

子どもたちがついてくるんじゃないかなあと。

3 ページのほうであります。

中学校のネパールの報告のところでまた係のほうから話があると思いますけど、私のほうから「内から育つ」点で、ネパール母子友好病院で中学生と一緒に雑巾が真っ黒になるまで頑張ろうということで病院のお掃除をしました。私どものチームは、お産をする、まさにその部屋を、え、そんな我々が入っていいんですかというような、我々が中へ入って壁から床から台の上から机から何からきれいにしたんですけど、最初ちょっと戸惑ったんですが、やることが幾らでもあるわなあとというような話をしたら、自分で拭く場所を決めて、本当に一生懸命やっていました。それで、そこが済むと、もう自分でまた別のところを探してと、それはそれは、もうおでこに球の汗が出るくらいやっております、そしたら、ものすごく向こうのほうの看護師さんたちに感謝されて、感謝されると嫌な気持ちはいらないで、また頑張って、もう終わりだよと言ってもまだやっていたくらい、すばらしい姿が見られました。やっぱり自分で決めてここをやるということで、言われてやるだけではなくて、そういう形になっていたところもうれしかったなと思います。

すみません。その欄外の3行目に、「病院お腹には、」じゃなくて「病院の中には、」です。ネパールでは、お掃除の方がちゃんというんだそうですけど、その方は、どうしても床だ壁だなんて真剣にきれいになんかしませんと言っておりました。だから、これは本当にありがたいと言って、最後の最後まで感謝をされました。

おまけに、書かなくてもよかったかもしれませんが、ネパールでは偉い人たちは掃除をしないんだそうです。教育長が掃除をしてくれるなんて本当にありがたいと言われたんですけども、普通に私はやっていたんですが、それも文化の違いといいますか、国の違いかなあと思いました。

あと、本当に長くなってすみません。ネパールのすばらしい一幕は、ぜひお伝えしたかったんです。やっぱり母子友好病院なんですけど、私たちのグループ、先ほど言ったグループはディキさんという方、北原昭美さんたちは一緒に回ったりしていたんですが、地域のおなかの大きくなった、これから産まれるとか、産まれた後の人とか、いろんな階層がある中で、いろんな人たちがいても全く差別なく、きちんとディキさんたちが中心になって対応していたのはすばらしいなあと感心して帰ってきて、病院に入りました。入ったそのロビーに紙くずが落ちていたんですね。「あ、ごみだ。」と言って拾うかなと私が思った瞬間に、そのディキさんという方が何気なくぱっと拾って、ごみ箱を探すんじゃなくて、ぱっと自分のポケットに入れました。素晴らしい行為だなというふうに思いました。そこで団長が話をしろと言われたのですが、全体の中で、そういうような所作の見事さに感激しましたと、こういうわずかなことが何気なくできる人たちが病院をよりよくしようと頑張っておられるんですねと言ったら、そういう話をしたら拍手が起きました、意味を分かっていただいて。とても素晴らしい、さりげない行為であったなと思います。

すみません。上から5行目、「拾ったぞという漢字」じゃなくて「感覚」の「感」に「じ」ということで、すみません、間違えです。

さらに驚いたのが、保健師のディキさんは、駒ヶ根市にも来ました元ボカラ市長で、今は州の議員をやっておられるクリシュナ・タパさんの奥さんだと。そういう偉い人の奥さんなんかごみを拾わんというのか、多少サービスがあってもいいでしょうなんていう、そんなことはこれっぽつ

ちもなくて、素晴らしいなあというふうに思いました。

最後、おまけですけど、赤穂中学校の教え子の、(女の子ですが、) ごみを拾う姿がディキさんと、私はダブったもんですから、余計にうれしいなあと、駒ヶ根もポカラも似ているなあと、そんなことをちょっと感激しながら見た次第であります。本当に長くなって申しわけないんですが、そんなことで、よろしくお願いします。

3) 事業報告及び事業計画

○北澤教育次長から説明がされた。

〈質疑・意見等なし〉

4) 審議案件

(1) 駒ヶ根市公立学校教職員組合の回答について

○小原学校教育係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

別冊でお配りさせていただいた回答書でございまして、こちらにつきましては、前回の委員会で御協議いただきまして回答書を作成させていただきました。本日お手元にございますのは、今日お渡しする本物のコピーであります。

前回御覧いただいて、その後、校長会にかけまして、特に内容に修正ございませんでしたので、前回お示ししたものと同様のものがございます。ということで、前回御協議いただいた内容等を御確認いただきたいと思いますので、よろしくお願いしたいと思います。以上です。

〈質疑・意見等なし〉

○本多教育長が諮り承認。

(2) 駒ヶ根市子ども・子育て会議委員の委嘱について

○山田子育て家庭教育係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

それでは7ページを御覧いただきたいと思います。

駒ヶ根市子ども・子育て会議委員の委嘱についてということでございますけれども、今回この表にございますように2団体のほうで改選の時期がやってまいりまして、上から5人目ですけれども、事業主を代表する者として駒ヶ根青年会議所、J Cですけれども、唐澤国洋さん、それから、民児協の副会長であります北割2区の征矢公男さんを今回子育て会議の委員として委嘱させていただきたいと思っております。

任命年月日は2月1日から。

任期でございますが、すみません、正確に申し上げますと2月1日から令和3年の3月31日までということで、前任者の残任期間をお願いしたいというふうに考えておりますので、よろしくお願いいたします。

〈質疑・意見等なし〉

○本多教育長が諮り承認。

（３）駒ヶ根市勤労青少年ホーム・女性ふれあい館の運営委員の委嘱について

○入谷社会教育課長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

引き続きまして８ページを御覧いただきたいと思います。

今回委嘱する運営委員につきましては、所属の役員改正に伴うもので、新たに駒ヶ根商工会議所総務委員長になられました北林篤さん、上伊那地区労働組合会議幹事になられました松崎基大さんのお二人の委嘱について御審議をお願いいたします。

なお、任期につきましては、前任者の残任期間としまして令和２年２月１日から令和３年６月３０日までの期間としています。

以上、よろしくお願いいたします。

〈質疑・意見等なし〉

○本多教育長が諮り承認。

５）協議事項

（１）来年度の学級編成について

○小原学校教育係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

９ページを御覧ください。

１月２８日現在の令和２年度の児童数・生徒数・学級数予定一覧でございます。

まず上の段、小学校と書いたものでございますが、その中の学年を左側に書いてありまして、区分ということで各学校のそれぞれの人数が入っております。

一番上の段の１年生を見ていただきますが、まず赤穂小学校ですけれども、普通学級で児童数が９６人、特別支援学級へ入学予定者が２名ということで、合計が９８名、普通学級が３ということでございます。これにつきましては、前回申し上げたとおり、今年度より１クラス減となることになります。

次に赤穂東小学校ですが、普通学級の児童数が６７名、特別支援学級の児童がゼロで、普通学級数が２ということになります。

次に赤穂南小学校ですが、普通学級の児童が６１名、特別支援学級が１名ということで、６２名で、普通学級が２クラスとなります。

中沢小学校は、普通学級児童数が１４名、特別支援学級がゼロということで、普通学級が１学級です。

東伊那小学校は、普通学級児童数が２２名、特別支援学級がゼロということで、普通学級が１学級であります。

来年度の入学数は２６３名で、普通学級９学級ということで現在予定をされております。

あと、２年生からずっと６年生まででございますが、一番下に合計というところがございます。それぞれの学校で普通学級数、知情障学級、院内学級ということでお示しをさせていただいてございますので、また御覧いただきたいと思います。

資料にはございませんが、1月1日現在の小学校の人数を足しますと1,746人が今年度の数字でございますので、来年度の人数が1,703名ということでありまして、今年に比べるとマイナス43名というふうになります。

次に、下の段の中学校を御覧いただきますと、まず、小学校同様、一番上が1学年でございますが、まず赤穂中学校の普通学級の生徒が233名、特別支援学級が5名、普通学級のクラス数は7クラス、東中学校につきましては普通学級が67名、特別支援学級が1名ということで、クラスは2クラスになります。合計で306名、9クラスという形でございます。

これは、昨年度と同じ表で数字を比べますと、実は306名、9クラスということで変わりございませんでした。

こちら一番下に普通学級、知情障学級ということで記載させていただいてございますので、また御覧ください。

こちらにつきましても、1月1日現在、中学校の生徒913名ですので、予定している生徒も910名ということですので、今年度よりは3名減ということになります。以上でございます。

○本多教育長 御質問等ございましたらお願いします。

赤穂南小学校がちょっと人数的に不安定になる可能性もあるかなあと、4年生が70名なので、1人来たら3クラスになりますから、ただし、正規の先生は、プラス1名前後を不安定学級というんですが、不安定になるということで、正規を採れないということで、市費の先生をお願いすることになります。逆に6年生、最終学年なんで、このまま……。70名になると2クラス……。赤穂東小学校の2年生もちょっと不安定学級ということですね。1月28日現在ということですので、これから転勤だとかがあったりして変わる可能性もありますので、お願いします。

〈質疑・意見等なし〉

6) 報告事項

(1) 中学生海外派遣研修ネパール訪問について

○吉澤教育総務係から説明がされた。

〈説明の要旨〉

資料はございませんけれども、御報告をさせていただきます。

1月の5日から12日までの8日間、駒ヶ根市と飯島町の中学2年生10名、それから本多教育長を代表団長として職員が3名、計14名でネパールへ行ってきました、全員無事に帰ってまいりました。

今回、生徒は東中が6名、赤穂中から2名、飯島中から2名ということで、駒ヶ根市から8名のうち7名が女子、男子が1名ということでしたけれども、全体的に仲よく行ってこられたと思います。

ネパールの首都カトマンズのほうですが、青年海外協力隊の活動の視察をしたりしました。

それから飛行機に乗って移動して、姉妹年のポカラ市のほうでは、現地の学校で交流をしたり、ホームステイを実施したりしました。最初、ホームステイするときは顔合わせ式というものをやって、最初、夕食を食べながら、みんな一緒にいる場で顔合わせをしたんですけれども、最初は緊

張っていてなかなかちょっと会話も弾まなかったりしたときには通訳で呼ばれていたりすることがあったんですけども、一回そこでつなげてあげると、もう子どもたちは、通訳というか、大人に頼ることなくて、自分で会話しようとする姿も見られたので、また、やる気もあったし、よかったかなあとと思います。

先ほど教育長から話のあった病院の掃除をするというプログラムなんですけれども、それは大人のほうで考えて掃除をしてくれというふうに言ったわけではなくて、子どもたちが自ら向こうへ行ったら掃除をしてきたいということで考えてくれたものでして、昨年参加した3年生が学校でタオルを集めて雑巾を作って、それを今年の生徒たちに託して、2年生たちはその雑巾を使って掃除しようということで、去年行った生徒たちも行って終わりではなくて、またこうやって関わられたので、よかったのかなあとと思います。

また、飛行機の時間が大分遅れたりして、更に忙しくなったりはしたんですけども、子どもたちはみんな全てのプログラムに参加することができたので、全体としては充実した体験になったかなあとと思います。

今度2月16日の日曜日10時からJICA駒ヶ根のほうで報告会を予定しております、今も時々子どもたちは集まって報告会の準備を進めておりますので、また、ぜひ楽しみにしていただければと思います。報告は以上です。

○本多教育長 先ほどもちょっと話しましたがけれども、私も、いい歳をして、この歳になって初めて行ったんですが、実は、今までは、誰にも言っていないけれど、大丈夫かなあと、正直やらなくてもいいかなあとか、何とかここで、向こうで爆発の情報があったので、そのまま流れねえかなあとか、不届きなことを黙って心の中で思っていましたけれども、いい歳をしても変われば変わるもので、私、来年行けと言われたら行きます。本当にいい経験をさせていただきました。昭和30年か40年代頃のことを思い出しました。そんな感じです。もちろん、街行く人はこんなこともやったりしていますが、日本には電線が張り巡らされていて、向こうにはないものだから、これにどうしても頼るから、あらゆる人が簡単に使っています。だから、発展途上国なんてばかにできないなあというのもしばしば見ましたけれども、何しろ子どもの目の輝きが全然生き生きしているんですね。学校っていう感じじゃないけれども、子どもが何百人といるから一応学校なんだけれど、全然、誰もかれも真っ黒な穴だけのような服を着ているんだけど、にこにこしていて、ああいうエネルギーがどこから来るんだろうと思うぐらいでした。私も、その中の1人の子ではありましたが、やたら絵がうまい子がいて、バインダーにこうやって、こうやって持って、それでこうやって見せたりして、絵を見せるんですが、本当に上手な生徒で、上手だね、うまいなあと言ったら、最後にそれをくれました。教育長室に飾ってありますが、よかったらまた見ていただきたいと思います。本当に上質な紙じゃないと思うような紙に鉛筆で書いてあります。それは、それはそれは、もう、私どもは白いワイシャツ、真っ黒ですよ、一応そういう服は着ているんだけどね、真っ黒ですよ。黒いワイシャツというような感じです。でも、全然表情は明るくて。ちょっと感激したところしか言いませんけれども。

カトマンズは、ほこりまじりでした。私、しょっぱな思ったんですが、やっぱり、あっち、インドやなんか、あちらは石の文化なんですね、石の文化、日本は木の文化で、やっぱりその点は違うかなと、そう思いました。全て石を積み上げたり、ちょっといいところになるとレンガなんか

を積んだ感じのところで、ほこりっぽいような、東中出身の佐々木創君の感想に書いてありましたけれども、信号は、そのとおりです。あるんだけど信号は何も機能を果たしてなくて、動いているなと思って「あ、動いてるじゃん。電気ついてるじゃん。」と言ったら、その下で警察官がピピッ、ピピッとやっていて、信号のほうなんか誰も見ていないという、そういう癖もないし、赤って何だ、黄って何だというようなもので、全然周知されていないので……。俺ばっかりしゃべっていますね。

〈質疑・意見等の概要〉

○福澤教育長職務代理者 訓練所でやるんですか。

○本多教育長 部屋が取れなくて。

○福澤教育長職務代理者 飯島も一緒だもんでということではなくてですか。

○吉澤教育総務係 市役所の中もアルパも空いてなくて、訓練所に相談したら使っていいよということで、そうになりました。

○福澤教育長職務代理者 わかりました。

○本多教育長 林さんは東伊那の出身だね。中沢ですか。

○福澤教育長職務代理者 ああ、東伊那です。伊那バスの社員です。

○木下委員 向こうで行き会ったんですか。

○本多教育長 ええ。

（２）行事共催等承認申請の専決処分について

○吉澤教育総務係から説明がされた。

〈説明の要旨〉

10 ページを御覧ください。今回 12 件の申請が出ておりまして、いずれも後援の申請となっております。受付番号 1-121 番、それから 1-129 番なんですけれども、こちらが今回初めて出てきたものでして、それ以外のものは例年どおりのものとなっております。いずれも専決にて承認させていただきましたので、よろしくお願いいたします。

〈質疑・意見等なし〉

7) その他

（１）市内の小中学校の卒業式、入学式、教育委員の出席について

○小原学校教育係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

11 ページを御覧ください。

令和元年度の卒業式・令和2年度入学式出席予定委員（案）ということでございます。

出席担当割り振り基準というのが表の下にございますが、その基準に基づきまして割り振りをさせていただいたものですが、ただ、その基準が「①竜西3小学校は、教育長・赤穂地区委員の中で割り振る」「前年と交代で出席」「R1年卒業式は、赤穂東小学校長が退職のため教育長が出席」ということであります。「②竜東2小学校は、中沢地区委員と東伊那地区委員の中で割り振る」「前年と交代で出席」でございます。「③中学は、地元へ。告示は教育長と職務代理で割り振る」

「教育長と職務代理は前年と交代で出席」ということでございます。それに基づきまして、まず3月17日火曜日の小学校卒業式でございますが、赤穂小学校は氣賀澤委員さん、赤穂東小学校は本多教育長、赤穂南小学校は唐澤委員さん、中沢小学校は福澤教育長職務代理者、東伊那小学校は木下委員さんとさせていただきます。中学校の卒業式につきましては、3月18日でございますが、赤穂中学校は本多教育長、唐澤委員、氣賀澤委員の3名、東中学校は福澤教育長職務代理者と木下委員さんの2名ということでお願いしたいと思います。次に、令和2年度の入学式でございますが、これは4月6日、同日午前、午後で分かれておりますが、まず午前中の小学校の入学式ですが、赤穂小学校が唐澤委員さん、赤穂東小学校が氣賀澤委員さん、赤穂南小学校が本多教育長、中沢小学校が木下委員さん、東伊那小学校が福澤教育長職務代理者です。午後の中学校の入学式でございますが、赤穂中学校が福澤教育長職務代理者と唐澤委員さんと氣賀澤委員さん、東中学校が本多教育長と木下委員さんということでお願いしたいと思います。

それで、一番下の四角のところでございますが、卒業式の終了後の一般教職員の離任式ですが、校長先生が異動する場合は校長退任式が行われるんですが、教育委員は出席しないこととすると、こういう申合せになっておるようですが、他の来賓が出席する学校、中沢小学校と東中学校につきましては各校の実情に合わせてということになっているかと思しますので、そのような対応をお願いしたいと思います。

それと、ただ「ただし、校長先生の退職の場合は、退任式にて退職校長の紹介をする。」ということで、今度は右上の四角を見ていただきますと、退職の校長先生が赤穂東小学校、赤穂中学校、東中学校、それぞれ3校ございますので、これは教育長さんと教育長職務代理者さんになりますが、退任式で校長先生の紹介をお願いしたいと思います。

それで、このように割り振りをさせていただきましたが、また次回の教育委員会のときに告辞の文書の案というか、ひな形を準備させていただきますので、また、そのときに御覧いただきたいと思います。

割り振りについては以上でございます。

○本多教育長 よろしいでしょうか。

○福澤教育長職務代理者 着任式は俺がやらなきゃだね。

○本多教育長 着任式……。

○福澤教育長職務代理者 新校長の。当然3人代わるから3人とも着任するんだけど、新しい校長先生。退任式もやるのか、卒業式の後に退任式をやるんだね。

○本多教育長 申合せにあったように、例えば東小は、いちいち、また出たり入ったりという、動いていただくのも大変だし、子どもたちもということで続けてやるんです。今、全県的にそうするのが主流ではないかと思します。

○福澤教育長職務代理者 普通の先生と一緒にやるということですか。

○本多教育長 先に一般の先生方をやって、それで、東小の場合には、先生方を送ったら校長先生の退任式ということになります。

○福澤教育長職務代理者 小学校はそういうことね。中学校は、中学校はどうやればいいんですか。両方とも中学校は退任になるから。退任式はどうだったかなあ、覚えがないなあ。同じようにやったのかなあ。学校の段取りが恐らくあるんだと思うんだよね。中沢小学校のときは段取り

があって、そのとおりにやればいいと言われて、その時に教わってやったけどね。

○小原学校教育係長 次回のときにでよろしいですかね。

○福澤教育長職務代理者 いいですよ。

○小原学校教育係長 では、すみませんが、そのときにお知らせします。

○本多教育長 着任式があって、それで、職員のところで紹介するんですね。職員紹介をして、その後だと思います。

○小原学校教育係長 同じものを校長会にお出しするんですが、これについて、もしかしたら個別で打合せをするように、いずれにしてもどんなふうか確認しておきます。

○本多教育長 では、次回にまた……

○小原学校教育係長 お願いします。

（２）臨時教育委員会について

○北澤教育次長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

年間計画で３月の上旬という形ですけど、例年、教職員の方の異動等の確認をしているだけなんですけれども、３月２日に市町村教委の連絡協議会があるので、そこで示されるものなので、次の日というわけにもいかないので、案としては３月４日の水曜日の午後はどうかということで、内容的には、多分もう内容的にはすぐ終わる内容、３０分から１時間ぐらいですけど、何もないと１時半からどうかと思うんですが、午後の夕方のほうにしておいたほうがよければ今回みたいに４時からとか、そういう方法もあると思うんですけど、皆さんの御都合はどうでしょうか。夕方のほうがいいですか。

○本多教育長 短時間で済みます。

○福澤教育長職務代理者 どちらでも。

○北澤教育次長 １時半からでよろしいでしょうか。また通知を出しますので、よろしくお願いします。

○木下委員 １時半ですか。

○北澤教育次長 １時半からお願いします。

○木下委員 １３時３０分ですね。はい。

○本多教育長 以上で予定した内容は全て終わりましたけど、何かございますか。

それでは、令和２年度の第１回の駒ヶ根市教育委員会定例会を終了いたします。

８）閉会宣言 本多教育長（午後４時４６分）